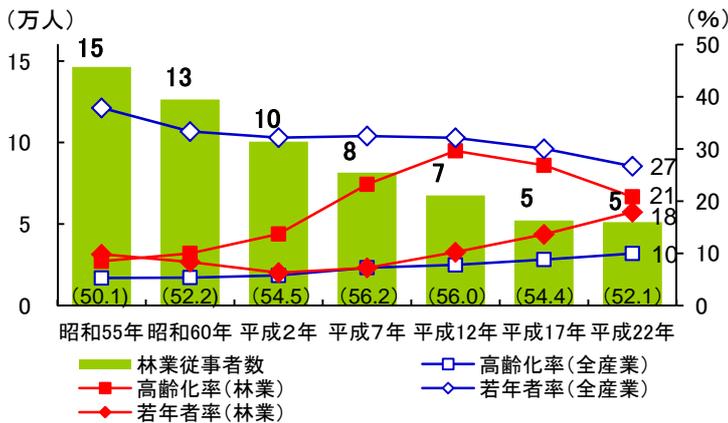
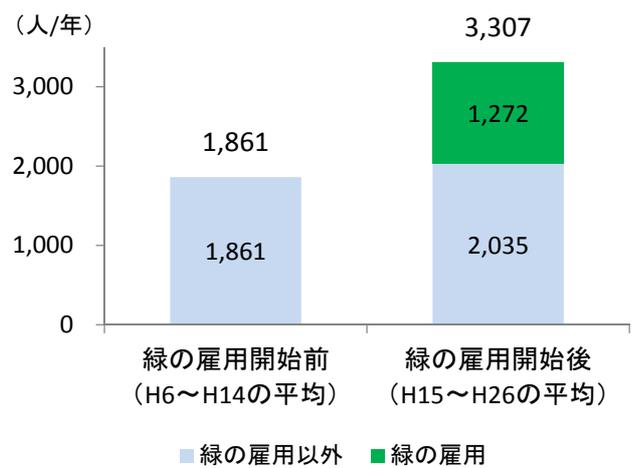


# 一目でわかる林業労働（データ編）

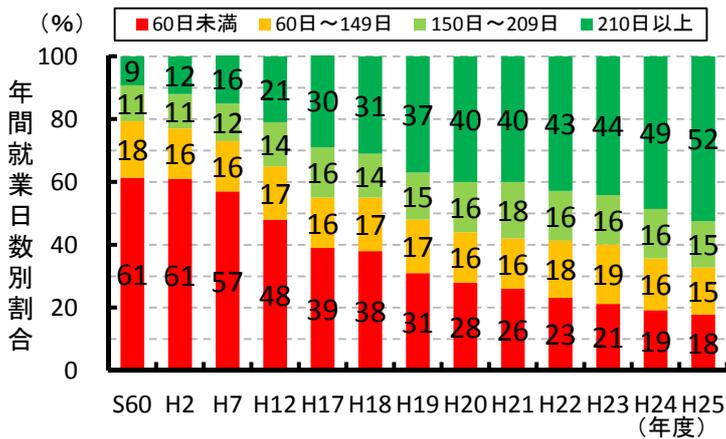
## ○新規就業者の確保・育成が鍵



## ○新規就業者は毎年3千人程度



## ○約2割が年間60日未満での就業

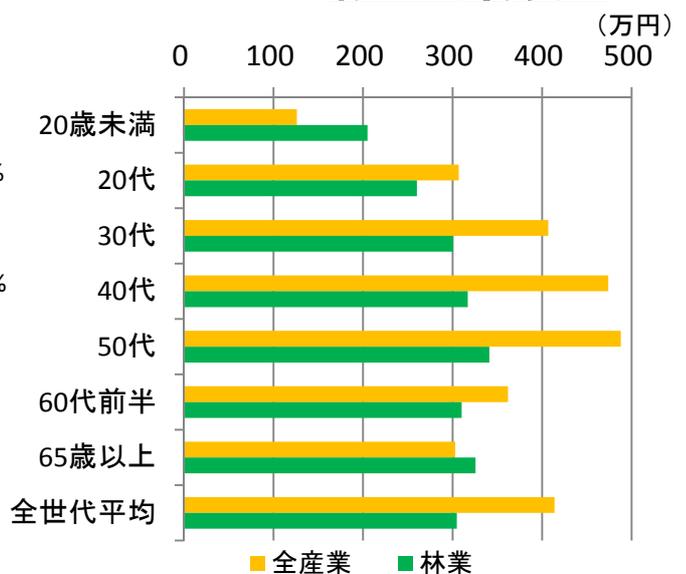


## ○労働災害発生率は全産業の12倍

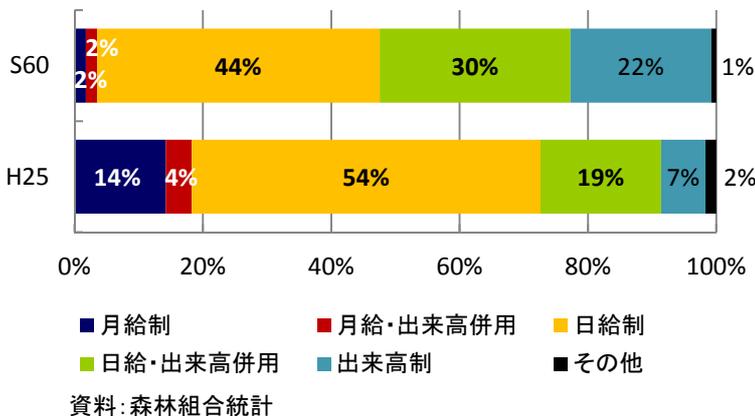
業種	死傷年千人率
全産業	2.3
林業	26.9
木材製造業	12.3

## ○平均所得は全産業に比べ

約110万円安い



## ○日給制が約7割



## ○現場での始業時間は8時頃が多く、季節や天候に左右される

裏面もご覧ください。

# 一目でわかる林業労働（写真編）

## ○現場での作業風景



植栽作業



下刈り作業



除伐作業



伐倒作業

## ○現場で使われる主な高性能林業機械



**ハーベスタ（1,174台）**  
従来チェーンソーで行なっていた立木の伐倒、枝払い、玉切りの各作業と玉切りした材の集積作業を一貫して行う自走式機械。



**プロセッサ（1,484台）**  
林道や土場などで、全木集材されてきた材の枝払い、測尺、玉切りを連続して行う自走式機械。



**フォワーダ（1,724台）**  
玉切りした短幹材をグラップルクレーンで荷台に積んで運ぶ集材専用の自走式機械。

注：（ ）内の数字は平成25年度末現在における全国での導入台数である。